

企画提案書記載要領

以下の項目について企画提案書に記載してください。

- 1 **事業名** : 「事業名称」「実施主体名」【事業の主な所在地となる市町村名】を記載してください。
- 2 **事業イメージ** : 左の枠内に事業内容が分かる図面や写真等を添付してください。なお、図や写真は県ホームページ等で使用する可能性があるため、公表可能なものを添付してください。
- 3 **総事業費、支援希望額** : 事業全体の予定額を記載するとともに、補助必要額を記載してください。(補助率 1/2、補助上限 10,000 千円)
- 4 **事業内容** : 右の表に下記を記載してください。
 - (1) 事業概要
 - (2) 活用する観光資源
 - (3) イベント・体験メニューの内容
 - (4) 実施体制 (役割分担)
 - (5) インバウンドの主なターゲット及びその理由
 - (6) インバウンド向けのプロモーション・販売計画
 - (7) 実施時期 (スケジュール)
 - (8) インバウンド誘客・消費効果

※ 記載の際は、以下の評価項目 (暫定) を念頭に、分かりやすく記載してください。

なお、実際の審査は、「コーディネート事務局」の選任する有識者等により評価基準を整理・精査したもので行う予定です。

項目	観点
誘客効果	<ul style="list-style-type: none">・インバウンドに対する課題を把握し、ニーズを捉え、客数を増加させる取組として適切か・造成するコンテンツとターゲットの設定は適切か
消費効果	<ul style="list-style-type: none">・インバウンド客の消費を促進する仕掛けがあるか・地域経済への経済波及効果が見込めるスキーム及び単価設定となっているか
コンテンツの内容	
独自性	<ul style="list-style-type: none">・本県の特徴を活かした独自の観光資源で、他の地域と差別化できるものとなっているか
話題性	<ul style="list-style-type: none">・国内初、国内最高級など本県の観光フラッグシップとなりうる話題性のある内容となっているか・メディアや SNS 等で取り上げられるような施策がなされているか

海外販路の具体性	<ul style="list-style-type: none"> ・インバウンド客を誘客できる販路を確保しようとしているか ・ターゲットと販路の整合性は取れているか
継続性、将来性	<ul style="list-style-type: none"> ・補助事業完了後、自立的に事業を継続できる計画となっているか ・適切な資金調達計画の策定など、確実な実施が見込めるか
実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・事業実施者及び役割分担が明確となっているか ・実績等の観点から確実な実施が期待できるか

5 備考

- (1) 企画提案書は必ずパワーポイントファイル1枚にまとめてください。
(複数ページ不可)
- (2) 企画提案書提出の際は、パワーポイントファイルのまま提出してください。
(PDF 変換不可)
- (3) 事業内容を説明する図面や写真パンフレットを添付する枠に記載してある文字は削除してください。
- (4) 各項目の記載内容や色、フォント等は変更しないでください。フォントサイズについては、適宜拡大・縮小しても構いません。

以 上